

もいのものがたい

第23号

100年後の^{みどり}森林のために



(写真：那珂川市教育委員会提供)

◎ 山田のイチョウ(那珂川市山田) ◎

平成14年4月22日に那珂川町(現那珂川市)の天然記念物に指定されました。樹齢は推定500年以上とも言われ、枝ぶりがよく、秋の黄色く色づいた姿は観衆の目を奪う見事なものです。

樹高約26メートル
幹回り約5.3メートル

新年のごあいさつ



福岡県広域森林組合

代表理事組合長 吉村 幸一



組合員の皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、当組合は合併以来の10年間、決算は黒字を計上することが出来ました。組合員の皆様や行政機関のご協力に對しまして、心からお礼を申し上げます。

そして今年は当組合も設立11年目を迎えると共に、第2次中期経営計画期間（令和3年度～令和7年度）の3年目となり、組合員の皆様や地域に一層貢献できる組合を目指すため、組織の完成度や職員の資質、職務の

向上性等々、改めて先の10年間を振り返りつつ、更に飛躍するための足元を確固たるものにする年であると考えています。

平成31年3月に「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立し、「森林環境税」及び「森林環境譲与税」が創設されました。「森林環境譲与税」につきましては課税に先立ち令和元年度から開始されましたが、「森林環境税」は令和6年度から個人住民税均等割りとして併せて1人年額1,000円を市町村が賦課徴収するものです。森林組合系統では、この森林環境譲与税を活用した森林整備を実施するための取り組みを行っているところです。

近年、人工林の循環林施業推進が求められています。国においてはスギ花粉症対策の一環

としての花粉発生源対策で、スギ人工林の伐採面積を10年後には年間2万ha拡大し、令和15年度には年間7万haを伐採する計画により花粉の発生源となるスギ人工林を2割減少させることを目標とし、スギ人工林の伐採・少花粉スギへの植え替え等を推進し、30年後（令和35年度）に花粉発生量の半減を目指しています。このスギ伐採加速化計画（略称）によりスギ材需要の拡大や林業の生産性向上に向けた対策について期待が持たれます。

今後、組合がこれらの事案に対応していくためには、組合員皆様のご協力なくしては事業の実行も叶いません。どうか今以上のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、組合員皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

福岡県広域森林組合

役職	氏名	地区名
副組合長	横田進太	全地区
副組合長	的場英敏	宗像市
理事	三浦正	篠栗町
理事	久芳菊司	久山町
理事	松藤公元	糸島市
理事	井上剛士	筑紫野市
理事	築地正輝	那珂川市
理事	寶部勝	宮若市
理事	嶋田孝志	嘉麻市
理事	横山武城	飯塚市
代表監事	野見山修	嘉麻市
監事	印藤勝人	須恵町
監事	石津祐資	福岡市

理事会報告

《令和5年度》

第3回（令和5年11月28日）

◎付議事項

第1号議案

国立研究開発法人森林研究・

整備機構（旧公団）との分収

造林契約の変更及び新規契約

について

第2号議案

冬期賞与の支給について

第3号議案

固定資産の取得について

第4号議案

役員賠償責任保険の加入契約

について

第5号議案

理事との契約について

◎報告事項

①事業の進捗状況について

②理事との契約について

（完了等の報告）

③森林組合理事・監事研修会

について

④余裕金の運用について

⑤系統要望活動報告 他

人事異動

（ ）内は旧職名

令和5年8月1日付

【嘉飯山支店】

飯塚支所森林整備係長

品原 高規

（嘉飯山支店次長兼森林整備係長）

令和5年10月31日付

【退職者】

嘉飯山支店森林技術職員

小金丸 善敬

令和5年12月1日付

【新規採用職員】

嘉飯山支店技師

大里 幸司

※新入職員紹介は次号で行います



令和5年度

福岡県伐倒技能選手権

令和5年11月2日、福岡県主催による伐倒技能選手権が久留米市の福岡県農林業総合試験場資源活用研究センターにて開催されました。

福岡県では、利用期を迎えた森林資源を有効活用するとともに、森林を適切に管理するため、林業労働力の確保・育成に取り組んでいます。この取り組みの一環として、林業に従事する人たちの安全意識と伐倒技術の向上を目的として毎年開催されています。

今年度は当組合の他に、浮羽森林組合、京都森林組合、福岡県八女森林組合、豊築森林組合および関係団体から28名14チームが出場し、日頃培った伐倒技術を披露しました。

競技は2人1組で、立木に見立てた丸太を5分以内に指定された方向へ切り倒す伐倒競技と、角度が異なる2本の丸太を1分以内に上下から切断する合せ切り競技の2種目で技術を競います。伐倒技術の他に、チェーンソーの整備状態や服装・装備などの安全面を考慮した採点基準も設けられています。

当組合からは、森林技術職員4名が出場し、木下・永田ペアが、チームの部で優秀賞を獲得しました。



伐倒競技の様子



福岡北支店チーム

福岡北支店・嘉飯山支店
合同チーム

吉武 春臣 飯星 太久哉

木下 隆男 永田 大歩

組合員の皆様へお願い

令和5年9月末に「令和4年度出資配当金通知書と記入票」をお送りさせていただきました。
現在、約3割の方からご返事をいただいております。ご協力ありがとうございます。

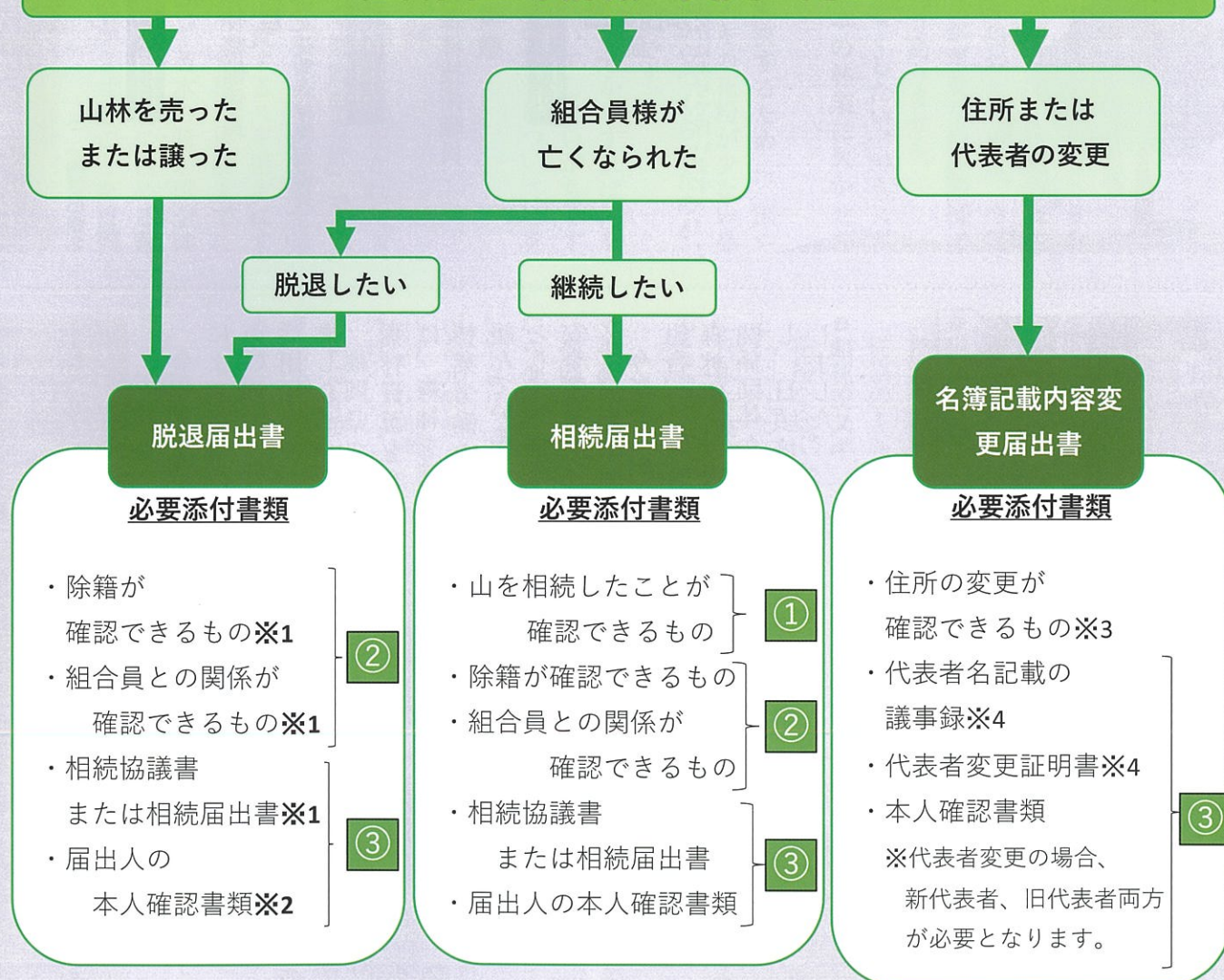
当組合では、組合員の適正な管理を行うためにも、全ての組合員様から返事をいただく必要がある為、まだご返事されていない方に関しましては、ご返事をお待ちしております。

また、亡くなられた方の名義のまま変更していない・以前の住所のまま変更していない場合は、組合からのご案内が宛先不明で返送される場合があります、連絡手段がなくなる可能性があります。組合員の登録情報に変更が生じた場合は、最寄りの支店、支所へご連絡いただきましたら、手続き書類をお送りしますので、出来る限り早めの手続きをお願いします。

※手続きに必要な書類を下記に記載しておりますので、ご一読ください。



組合員登録情報に変更が発生



※1 組合員様が亡くなっている場合

※2 組合員ご本人様による任意脱退の場合はその書類のみ

※3 住所変更の場合

※4 代表者変更の場合

注意！！

組合員の名義変更は山林等の名義変更とは異なります。
この手続きで山林の名義が変わることはありません。
また、山林の名義変更の手続きで、組合の名義が変わることもありませんので、ご注意ください。

各種添付書類の説明

① 山の相続が確認できる書類（写し）の例

登記事項証明書

表 題	部 (土地の表示)	調製	令和〇〇年〇月〇〇日	不動産番号	0000000000000
地籍番号	〇〇	筆界特定	余白		
所在	〇〇市・〇〇区 〇〇市・〇〇区		余白		
地 番	地 目	地 積	m ²	原因及びその日付 (登記の日付)	
〇〇番	山林	1000			

座 利 部 (甲 区)	(有 限 公 司 に 関 する 事 項)			
座利部番号	登記の目的	実行年月日・実行番号	権利者その他事項	
1	所有権移転	〇〇年〇〇月〇〇日 第〇〇〇〇〇〇〇号	原因 〇〇 所有者 〇〇 〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	

遺產分割協議書

⑥ 福岡県広域森林組合
出資金 10,000 円

(1) 土地

所在 ○○市○○町○丁目
地番 ○番○
地目 **山林**
地積 10.000m²

[illegible]

② 組合員の除籍と相続人とのご関係が確認できる書類（写し）の例

法定相続情報一覧図

被相続人 最後の住所 ○県○市○町○番地 最後の本籍 ○県○市○町○番地 出生 昭和○年○月○日 死亡 令和○年○月○日 (被相続人) 法 務 太 郎	法定相続人 住所 ○県○市○町○番地 出生 昭和○年○月○日 (長女) 法 務 優 子 (申出人)	法定相続情報 以下余白
---	--	----------------

作成日: 令和○年○月○日

作成者: 住所 ○県○市○町○番地

氏名 ○○ ○○

出典：法務局ホームページ
(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page7_000015.html)

戸籍謄本

		全部事項証明
本 籍 氏 名	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇 森林 太郎	
戸籍事項	【改製日】令和〇〇年〇月〇日	
戸籍に記録されている者	【名】 太郎 【生年月日】 〇〇年〇〇月〇〇日 【父】 森林治郎 【母】 森林花子 【結婚】 長男	
身分事項		
出 生	【出生日】 〇〇年〇〇月〇〇日 【出生地】 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇 【届出日】 〇〇年〇〇月〇〇日 【出 入】 〇〇 【婚姻日】 〇〇年〇〇月〇〇日 【配偶者氏名】 森花江	
戸籍に記録されている者	【名】 楓 【生年月日】 〇〇年〇〇月〇〇日 【父】 森林治郎 【母】 森林花子 【結婚】 長女	
身分事項		
出 生	【出生日】 〇〇年〇〇月〇〇日 【出生地】 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇 【届出日】 〇〇年〇〇月〇〇日 【出 入】 〇〇 【婚姻日】 〇〇年〇〇月〇〇日 【配偶者氏名】 林三郎	
		以下余白

これは、戸籍に記録されている事項の全部を証明した表面である。
 令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇長 〇〇 〇〇

③ 本人が確認できる書類（写し）の例

運転免許証

姓名 山田 一郎 令和00年00月00日生
 住所 東京都新宿区西新宿
 印鑑 令和00年00月00日 000000
2022年12月31日まで有効
 氏名 山田 一郎
 種別 優良
 番号 00000000000000 号
 有効期限 平成00年00月00日 から 令和00年00月00日 まで
 有効期限 平成00年00月00日 から 令和00年00月00日 まで
 有効期限 平成00年00月00日 から 令和00年00月00日 まで

運転免許証
 SAMPLE
 新作業員


健康保険証

健康保險 本人(被保險者) 00000
被保險者証 0000年 00月 00日 交付
記号 00000000 番号 00

氏名 ●●●● ●●●●
生年月日 0000年 00月 00日
性別 ●
資格取得年月日 0000年 00月 00日

事業所名称 ●●●●●●●●●●
健康保険種別 0000000000
健康保険名称 ●●●●●●●●●●
健康保険者住所 ●●●●●●●●●● 町 00-00-000

健康保險

マイナンバーカード

此名 ○○○ ○○○
住所 ○○県○○市○○町○○丁目○○番○○号
性別 女
昭和○○年○○月○○日生 ○○年○○月○○日まで有効
○○市属 第○○区 年 月 日

0725647789113488 0123

注意！！

マイナンバーカードの写しをご提出の場合は、個人番号の流出の可能性を避けるため、オモテ面の写しのみをお願いします。

※通知カードの場合は、個人番号が見えないようにマスキングするなどのご対応を宜しくお願いします。

ご不明点ございましたら
最寄りの支店、支所へ
ご相談ください

森林経営計画実施・予定団地

当組合では森林経営計画団地内の搬出間伐・主伐(全伐)を推進しております。作業実施については随時ご案内させていただきますのでその際はご協力お願いいたします。また、間伐・主伐を検討されている方はご相談ください。

現在実施中及び今後の予定地区は下記のとおりとなっております。

地区名		計画地区 面積(ha)	計画面積 (ha)	完了面積 (ha)	進捗率	計画期間	備考
糟屋支店	篠栗町金出・萩尾地区	385.56	66.22	54.67	83%	H31.4.1～R6.3.31	
	篠栗町若杉・乙犬地区	36.54	11.86	5.63	47%	H31.3.20～R6.3.19	
	篠栗町篠栗地区	71.93	23.40	3.15	13%	R3.1.18～R8.1.17	
	久山町山田地区	104.27	6.92	6.92	100%	R1.9.1～R6.8.31	R2.3完了
	久山町猪野1地区	117.91	45.25	45.25	100%	R1.9.16～R6.9.15	R5.2完了
	久山町久原1地区	183.18	32.93	7.15	22%	R4.5.1～R9.4.30	
	久山町久原2地区	174.63	32.79	13.31	41%	R3.10.1～R8.9.30	
	須恵町佐谷地区	155.89	40.97	8.39	20%	R4.10.1～R9.9.30	
	古賀市谷山・青柳町・青柳地区	148.68	24.59	20.03	81%	R2.11.1～R7.10.31	
福岡西支店	福岡市202・203・204・223・225・226林班Ⅱ(早良区板屋)	191.35	38.46	0.00	0%	R3.7.21～R8.7.20	
	福岡市230・231林班Ⅱ(早良区椎原)	71.70	28.03	15.70	56%	H31.3.15～R6.3.14	
	福岡市208・214林班(早良区小笠木)	57.34	23.54	14.29	61%	H31.3.27～R6.3.26	
	福岡市198・200林班(早良区小笠木)	53.26	20.16	5.21	26%	H31.4.1～R6.3.31	
	福岡市206林班(早良区椎原)	47.73	14.10	13.54	96%	R1.7.12～R6.7.11	
	福岡市224・227林班Ⅱ(早良区板屋)	66.40	13.08	0.00	0%	R2.6.1～R7.5.31	R5主伐実施中
	福岡市216林班(早良区脇山)	30.42	11.27	7.55	67%	R3.6.20～R8.6.19	
	福岡市76林班(西区今宿上ノ原)	31.37	17.30	2.76	16%	R5.2.6～R10.2.5	
	糸島市二丈福井Ⅳ(二丈福井地区)	53.94	15.74	15.74	100%	H29.7.20～R4.7.19	R4.7完了、今後更新予定
	糸島市二丈福井Ⅴ(二丈福井地区)	75.42	64.59	57.42	89%	H29.8.17～R4.8.16	R4.8完了、今後更新予定
	糸島市二丈福井Ⅵ(二丈福井地区)	41.42	41.39	35.39	86%	H30.9.20～R5.9.19	R5.9完了、今後更新予定
	糸島市飯原Ⅰ(飯原地区)	110.87	60.32	26.21	43%	H30.9.20～R5.9.19	R5.9完了、今後更新予定
	糸島市二丈福井Ⅶ(二丈福井地区)	31.27	25.57	16.98	66%	R2.6.1～R7.5.31	
	糸島市二丈福井Ⅷ(二丈福井地区)	53.10	5.14	3.36	65%	R4.7.11～R9.7.10	
福岡南支店	那珂川市南畑団地1(南面里・成竹・不入道地区)	108.83	18.28	9.35	51%	R1.12.1～R6.11.30	
	那珂川市南畑団地2(五ヶ山・市ノ瀬・埋金地区)	665.59	104.39	83.87	80%	H31.3.1～R6.2.28	
	那珂川市岩戸団地	315.42	50.58	30.38	60%	H31.3.1～R6.2.28	
	那珂川市安德・片縄団地	70.61	2.98	0.00	0%	R5.5.1～R10.4.30	
	筑紫野市平等寺地区	147.61	50.17	6.62	13%	R4.11.1～R9.10.31	
福岡北支店	宮若市湯原・脇田・縁山区域団地	207.35	17.41	5.25	30%	R4.8.12～R9.8.11	
	宮若市鶴田団地	30.01	9.18	9.18	100%	H30.7.1～R5.6.30	R5.6完了
	宮若市浅ヶ谷・黒丸・乙野区域団地	60.80	38.77	36.44	94%	H30.11.15～R5.11.14	R5.11完了、今後更新予定
	宮若市山口鳴水団地	20.99	13.62	13.62	100%	H31.2.25～R6.2.24	R5.11完了
	宮若市下・金生・所田区域団地	84.62	65.27	61.02	93%	R1.10.28～R6.10.27	
	宮若市三ヶ畑・力丸区域団地	83.62	4.12	4.12	100%	R2.8.1～R7.7.31	R3.3完了
	宮若市本城・倉久地区団地	69.17	26.49	16.97	64%	R4.11.4～R9.11.3	
	宗像市名残団地	23.34	17.01	9.81	58%	H30.9.11～R5.9.10	R5.9完了
	宗像市野坂団地	45.65	7.27	5.90	81%	H31.4.1～R6.3.31	
	宗像市富地原団地1	14.07	14.07	14.07	100%	R2.12.28～R7.12.27	R4.1完了
嘉飯山支店	嘉麻市千手378林班外団地	99.40	2.42	0.00	0%	R4.7.7～R9.7.6	R6実施予定
	嘉麻市碓井・嘉穂中央区域	30.11	5.52	1.85	34%	R4.11.1～R9.10.31	
	嘉麻市宮野西区域	97.72	35.72	12.13	34%	R4.2.10～R9.2.9	
	嘉麻市365・366・368・377林班(屏・千手地区)	151.53	26.96	26.92	99%	H31.4.25～R6.4.24	
	嘉麻市熊ヶ畑・宮野東団地	373.96	104.97	57.31	55%	R1.8.25～R6.8.24	
	嘉麻市千手380・381林班団地	99.27	18.31	3.70	20%	R4.12.27～R9.12.26	
	嘉麻市嘉穂西区域(泉河内地区)	244.82	63.86	0.00	0%	R4.6.1～R9.5.31	R5実施中
	飯塚市山口団地	35.04	6.83	6.83	100%	H31.4.7～R6.3.31	R2.3完了
	飯塚市内住団地	43.76	19.05	16.75	88%	R1.9.1～R6.8.31	
	飯塚市内野区域	81.67	29.68	19.90	67%	R3.7.8～R8.7.7	

搬出間伐の工程って どんなもの？

当組合では、令和 7 年度までに「年間素材生産量 6 万m³」を達成することを目標に掲げ、間伐や主伐事業をおこなっています。今回は、搬出間伐の主な流れをご紹介します。

1 森林調査



森林内を歩き、図面を用いて地形を確認します。施業範囲に印を付け、立木の本数や直径・樹高等を調査し、木材の搬出量を見積ります。

2 路網開設



木材を効率よく搬出するため、路網を開設します。勾配や水の流れ、岩がないかなどをふまえて調査後、重機を使って開設していきます。

(使用機械：バックホー)

3 伐倒



選木した木を伐採します。

(使用機械：チェーンソー又はハーベスタ)

4 集材(木寄せ)



伐採した木にワイヤーを掛け、路網の際へ集めます。

(使用機械：グラップル等)

5 造材



集材した木の曲りや腐れを確認し、枝を払い、3～4mに玉切りします。

(使用機械：プロセッサ・ハーベスタ等)

6 搬出



造材した木をトラックが取りに来る土場まで運び出します。

(使用機械：フォワード)

7 トラック運搬



大型トラックで原木市場やチップ工場へ運びます。

完了



林内に光が差し込む明るい山になりました！
(※山の形状や形質によって工程は変わることがあります。)

当組合では、国の補助金等を活用し、上記の搬出間伐事業を推進しております。補助対象となるためには要件等（面積、木の成立本数、林齢など）もありますが、
まずはお気軽に森林組合へご相談ください！！

伐採事例の紹介

当組合では、山林だけでなく、住宅や道路等の支障木伐採や草刈作業も行っています。

「敷地内にある大木の枝が枯れ始め、枝が折れるとお墓に当たってしまい
そうなので切ってほしい」とのご依頼があり、支障木の伐採に伺いました。

※今回は、高所作業車が入らない場所だったため、「足場の組立て等作業主任者」の資格を
持つ森林技術員（班長）の提案で、足場を組んで伐採作業を行いました。



福岡北支店 森林技術員
木下班長

1 足場の設置



足場が地面に対して水平垂直になるよう確認しながら
組んでいきます（今回は 8.5m の足場を設置）。

組み立て時に部品がしっかりと取り付けられているか、
足場部材に異常がないかなど確認します。

2 伐 採



墜落制止具を指定の箇所に取り付ける、作業道具の落下
防止対策を講じるなど安全を確保して、いざ伐採開始です。
枝を人が持てる重さに切っていきます。

声を掛け合いながら、枝を下ろす地点の安全を確認し、
ロープに吊って地上へと降ろします。

3 完了

着工前



着工後



作業現場
（宮若市）

組んでいた足場を解体します。解体中は、足場材が倒れたり、作業者や作業道具が落下したりする危険性を伴うため、細心の注意
を払いながら解体作業を進めていきます。後片付けが終われば作業完了です。

大木・高木等の樹木のことでお困りの方は、
お気軽に近くの支店支所までご相談ください。**無料でお見積り**させていただきます。

研修報告



森林技術職員研修会開催

令和5年9月5日～6日に朝倉市杷木の原鶴温泉「泰泉閣」外において職員32名（内技術職員18名）により「森林技術職員研修会」を開催しました。

当組合は令和3年に第二次中期経営計画（令和3年～令和7年）を樹立し、林産事業においては最終年度に「素材生産量6万³m³達成」を目標にしているため、生産性の高い林業を確立する必要があります。5日の研修では、中期経営計画2年目である令和4年度の事業報告を行い、その中で安全管理及び生産性向上に向け、各支店より、自分たちが



各支店発表の様子



木下指導員による講義



内田支店長による造材指導

担当した現場での工夫点や改善点などの発表を行いました。

また、午後からは福岡県農業総合試験場資源活用センターの木下専門技術指導員を講師に招き、「労働災害防止活動への取り組みについて」と題してご講義いただきました。

6日は、うきは市にある福岡県森林組合連合会浮羽事業所にて、記念市の視察を行いました。事前に、福岡南支店の内田支店長より造材指導を受け、自分たちが伐って出した材がどの桧はづに分類されるか再確認してから視察に臨みました。

午後からは、浮羽森林組合が主伐を行っている現場（うきは市有林）を視察させていただきました。今回の研修会は終了しました。

福岡県林業ICT人材育成研修

福岡県内の林業事業体を中心に、福岡県農林水産部主催による林業ICT人材育成研修（全7回）が開催されました。

レーザ測量の基礎知識から、QGISの活用、レーザ計測データやドローン・GNSS測量を用いた実習が実施され、当組合からは、上原技師（福岡西支店）、瀬良垣技師（福岡北支店）の2名が参加しています。

10月末までに計3回の研修が終了し、3回目の研修では、うきは市内の山林において、実際に計測器を用いたレーザ計測を体験しました。今まで山林調査を行うには複数人必要でしたが、レーザ計測によるICT技術を活用することで、広範囲の調査が効率的にできるようになり、人材確保問題の解決の一助にもなります。また、デジタル化により、精度についてもアナログに勝るような結果が出てきています。

研修に参加した上原技師は、「レーザ計測データを活用できるようにになれば、実務でも新たな森林整備調査の構築に繋がっていくであろうと感じています。」

今年度入社した瀬良垣技師は、「今までの研修の中では、分からないことも多々ありましたが、頑張つて学んでいるところです。次回はドローンの実習もあるので楽しみです。」と語っています。

また、当組合内においても日頃の実務に生かせるように、今回の研修の内容をできるだけ多くの職員間で共有し、知識や技術の向上を図り、職員全体の研鑽を積んでまいります。



地上レーザ計測実演の様子
（場所：うきは市内）

福岡県農林業総合試験場 資源活用研究センター便り(17)

～少花粉スギに関すること～

◆国民病花粉症

国民病ともいわれる花粉症をテーマに今回書かせていただいておりますが、スギ花粉症は日本特有の花粉症で、アメリカに多いブタクサ花粉症、ヨーロッパに多いイネ科花粉症と並んで、世界の3大花粉症とされています。組合員の皆様の中にも「花粉」という言葉を聞くだけで嫌な思いをされるくらい、花粉症で悩まされている方も多いのではないのでしょうか。かくいう私も子供のころから、花粉症に悩まされています。

そんな花粉症対策については、以前から様々な部署において繰り返し行なわれてきているわけですが、昨今のニュースでは「花粉発生源対策」という言葉で、しかも季節によらず頻繁に聞かれるように思えます。



花粉が飛散しているスギ

林野庁のホームページでは、「花粉の少ない苗木を植えよう」ということで、次のように記載されています。

◆花粉の少ない苗木を植えよう

『花粉症』の主な原因であるスギやヒノキの花粉。一方で、持続的な森林資源の循環利用のためには、今後スギ・ヒノキが重要な造林樹種であることに変わりありません。

「花粉症は、なくしたい。でもスギやヒノキは日本の林業に欠かせない。」

この課題を解決するために、国や県がスギやヒノキの花粉が少ない品種を開発。そこからつくられたのが、花粉の少ない苗木です。

花粉症持ちの自分からすれば何を今更な感じを抱いてしまいがちですけど。そんな国の対策については次の項目で。

◆最近の国の動向

令和5年6月30日に改正されたスギ花粉発生源対策推進方針」では、将来的には植栽するスギ苗木の全量を花粉症対策に資するスギ苗木にすることを目指し、令和15年度までに花粉の少ないスギ苗木の我が国全体のスギ苗木の年間生産量に占める割合を約9割に増加させることを目標にしています。

◆花粉の少ないスギとは

さて、花粉が少ないスギとは何でしょうか。ここでは、花粉量が従来値20%以下程度である3つのものを紹介します。

●低花粉スギ

雄花の数がかなり少なく、従来の20%程度のもの。

●少花粉スギ

花粉を極めてわずかしかなかった、従来の1%以下のもの。

●無花粉スギ

花粉を全くつくりださないもの。といったように定義されており、既に日本各地の造林地で植栽されているところです。

◆福岡県では

福岡県では、約20年前の平成16年から少花粉スギの採穂園整備に着手しており、平成23年には苗木として出荷が開始され、直近の令和4年度には、11品種、91万7千本を生産（県外移出分含む）しています。なお、令和4年度に福岡県で生産されたスギ苗木の約7割が花粉の少ないものとなっています。

過去3か年の
生産本数（千本）

	生産本数	内県内 出荷本数
R2	565	339
R3	675	517
R4	917	510

◆花粉対策の補助制度

福岡県では、花粉対策品種の苗木での植栽や、植栽時に鳥獣害防止施設（シカ侵入防止柵など）を整備する場合に、支援を行っております。詳しくは森林組合の職員にご相談していただければと思います。



裸苗（左）、及びコンテナ苗（右）の生産状況



第6回 カエデ の紹介

秋の風物詩といえば紅葉。紅葉を代表する樹木と言えばカエデです。

カエデとは、ムクロジ科カエデ属に属する落葉広葉樹の総称で、葉の形がカエルの手に似ていることから「かえるで」と呼ばれていたのが訛って「カエデ」と呼ばれるようになったとされています。

ちなみに、「モミジ」という呼び方は、秋に紅葉する草や樹木のことを指し、特定の樹種を表す言葉ではありませんでした。そもそも「モミジ」という言葉は、^{たんもの}反物を染める際にベニバナなどから染料を揉みだし、それが水に染み出す様子を表した「もみづ」という動詞が由来であると言われています。この紅い染料が染み出す情景が、木々が紅葉する様子を連想させることから、紅葉する樹木の中でもひととき鮮やかに色を変えるカエデ属の木を「モミジ」と呼ぶようになったようです。

木材としてのカエデ

カエデ属の中でも、とりわけ大きく育つイタヤカエデが、木材としてよく利用されています（国産材として多く利用されているのは、北海道産のイタヤカエデ）。材質としては硬く、摩耗に強いのが特徴で、緻密な木目と絹糸のような光沢があります。家具・内装材のほか、ピアノやバイオリンなどの楽器、スキー板、ボウリング場の床やボウリングのピンなど、あらゆる用途に利用されています。

いろいろなカエデ

※鋸歯…葉のギザギザのこと。

葉は5つ～7つに裂ける
直径4～7cm程度

葉は細身で、
不揃いな鋸歯が特徴



イロハモミジ

紅葉の代表格。東北部から九州の低山にかけて分布。
葉の裂けた数を「いろはにほへと」と数えたことに由来。

葉は7つ～9つに裂ける
直径6～12cm程度

細かく均一な鋸歯が特徴



オオモミジ

北海道から九州まで広く分布する日本固有のカエデ。
イロハモミジより葉が大きいことに由来。

葉は7つ～
9つに裂ける
直径5～9cm程度

葉柄は
長めで有毛



コハウチワカエデ

本州から九州にかけて分布。葉の形が、天狗が持っている羽団扇に似ており、ハウチワカエデより一回り小さいことに由来。

葉は3つに裂ける
長さ3～9cm程度

鋸歯は目立たない
葉の裏側はやや白い



トウカエデ

大気汚染などの公害に強いため、街路樹としてよく植えられている。
唐（中国）から来たことに由来。

公園や山で見かけた時にじっくり観察してみると、葉の形にそれぞれ特徴があり見分けることが出来ます。ぜひ違いを探して楽しんでみてください。



シイタケの種駒・原木 販売中です！



シイタケ種駒（森産業）

1,000 ケ 4,840 円（税込）

500 ケ 2,420 円（税込）

シイタケ用原木（1 本）660 円（税込）

種菌接種原木（1 本）1,540 円（税込）

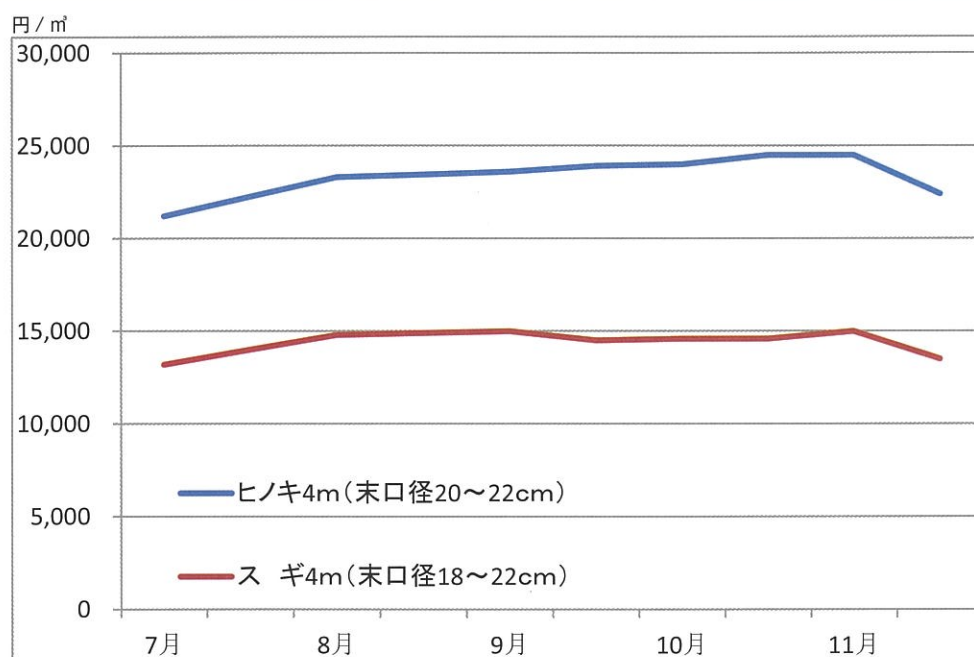
↳ 福岡北支店・宗像支所では取り扱っておりません。

平茸・なめこ等の種駒（要予約）、
ドリル用のキリなども販売しております。
ご質問やご相談などがありましたら、
最寄りの各支店支所までお尋ね下さい。



※原木は2月より入荷予定です。事前予約をお願いします。

スギ・ヒノキ木材価格の推移（福岡県森林組合連合会 浮羽事業所市況より）



市況の動向

新聞などで報じられている上半期の構造別着工戸数によると、木造が21万7638戸で昨年上期に比べ4.9%減、非木造は19万1911戸で1.2%増となっている。また、木造では持家が9万6920戸で9.7%減、分譲住宅が6万6852戸で4.8%減だったが、賃貸は5.1%増の5万2977戸と好調な一面も見せた。（一部記事引用）

一方、原木価格は夏以降も安定した高値を維持している。しかし、市場への原木出荷量は高値が続いている割に伸び悩んでいるようだ。こういった状況も重なって高値維持につながっていると思われる。

国が打ち出した「花粉発生源スギ人工林減少推進計画」では、我が国のスギ人工林の面積約444万haのうち、花粉発生源となる20年生を超えるスギ人工林面積約431万haを、10年後には約2割減少させ、将来的(30年後)には、半減を目指すというものだ。

今後、計画が進めば主伐・再造林が進むものと考えられるが、原木価格がどのように推移していくのか気になるところであり、動向を見守りたい。